

# シルバーつちうら

会員数

男 367人

女 130人

合計 497人

令和3年12月28日現在

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

第81号

2022年（令和4年）1月20日発行

編集・発行／土浦市シルバー人材センター広報委員会

〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号

TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007

ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



新年のご挨拶



理事長

前田 浩

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。

また、日頃より事業運営につきましては、ご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの影響で就業の見合わせ、各種イベントの中止など極めて大きな影響をうけましたが、さらに新変異株「オミクロン株」が発生するなど、新たな不安が生じています。

一方、高齢者雇用安定法の改正などにより、会員の高齢化が一段と進むことが予想され、七五歳から八十歳の会員にできる仕事の開拓が急がれるとともに、女性会員の就業先の拡大も強く求められています。

このような中で、土浦市シルバー人材センターにおいても時代の変化に対応した就業の確保・拡大に努めていく必要があります。今後、会員の皆様のご協力を得ながら、具体的な方策を検討してまいります。

本年が、会員の皆様にとりまして、実りある飛躍の年になりますよう心から祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

新年のご挨拶



土浦市長  
安藤 真理子

あけましておめでとうござい  
ます。皆様におかれましては、輝か  
しい新春を健やかに迎えのこと、  
心からお慶び申し上げます。

前田理事長を始め、会員の皆様  
には、日頃から、市政の推進に深  
いご理解と温かいご支援をいただ  
き、厚くお礼を申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルス  
ルスとの闘いは、市民の皆さまの  
多大なるご協力とご尽力により重  
大な局面を乗り越えることができま  
した。しかしながら、新たな変異  
株の感染が世界で広がりをみせて  
いることから、早期の感染拡大防  
止策を遅滞なく講じていく必要が  
あります。十二月から三回目のワ  
クチン接種を開始したところでご  
ざいますが、今後もコロナに打ち

勝つため、感染状況に応じた適切  
な対策を確実かつ迅速に実施して  
まいります。

さて、このような中、会員の皆  
様におかれましては、長年培われ  
た豊富な知識や経験、技能を生か  
され、健康や生きがいの増進と地  
域社会の活性化に大きく寄与され  
ており、そのご尽力に対し、深く  
敬意を表します。

市といたしましては、誰もが生  
きがいと誇りを持って、住み慣れ  
た地域で元気に安心して暮らすこ  
とができるよう、各施策を推進し  
てまいりますので、一層のご支援・  
ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新型コロナウイルス感  
染症の一日も早い収束と、皆様に  
とって希望に満ちた素晴らしい一  
年となりますよう、心からご祈念  
申し上げます、新年のご挨拶といた  
します。



土浦市議会議員  
小坂 博

皆さまにおかれましては、新し  
い年の始まりをお健やかに迎え  
になられたこととお慶び申し上げ  
ます。

さて、昨年も新型コロナウイルス  
ス感染症の拡大により、経済状況  
は大変厳しい状況にありました。  
ワクチン接種が進むにつれ、秋口  
からは新型コロナウイルス感染者  
数が減少傾向に転じ、経済活動が  
徐々に再開してきたものの、未だ  
予断を許さない状況にあります。

このような時であるからこそ、  
高齢者の雇用や生きがいを創  
出しながら時代のニーズを的確に  
つかみ、貴センターが地域で果た  
す役割はますます重要となります。  
今年の干支の寅年は、自信に満  
ち溢れ他人を魅了する年とも言わ  
れております。高齢者の方々がリ  
ーダーシップを今まで以上に発揮

し、長年にわたる知識・経験・技能  
を地域活動に活かすことができる  
地域社会づくりを目指していく必  
要があると存じます。つきまして  
は、貴センターが夢のある、元気  
のある土浦の実現に向けた取組の  
一翼を担っていただくため、事業  
の充実と発展を大いに期待して  
おります。

会員の皆さまにおかれましては、  
今後も地域社会の担い手として、  
さらなるお力添えを賜りますこと  
をお願い申し上げます。

結びに、土浦市シルバー人材セ  
ンターがさらなる飛躍をされます  
とともに会員の皆さまにとって輝  
かしい一年になりますことを心か  
ら祈念申しあげまして、新年のご  
挨拶とさせていただきます。



## 委員会だより

### 「安全就業の心得 10 箇条」

安全就業対策委員会

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| ① 急いだり、あわてたりしないこと   | ⑥ 作業現場は整理整頓のこと  |
| ② 器具は、使用前に点検すること    | ⑦ 共同作業では、合図を正確に |
| ③ 服装・履物は作業に適したものを着用 | ⑧ 交通事故に気を付ける    |
| ④ 作業前に軽い体操をする       | ⑨ 健康な状態で作業する    |
| ⑤ 加齢を考慮し無理をしないこと    | ⑩ 十分な睡眠をとる      |



### 安全就業の心得10箇条の実践で“**目指せ無事故**”

#### 〈茨城県シルバー人材センター連合会から注意喚起の通達〉

#### ◆**県内某 SC にて死亡事故発生!!**

##### 〈事故発生状況〉

- ・ 85 歳男性
- ・ チェンソー使用による樹木の伐採作業(太さ 40 c m、高さ 14m)
- ・ 樹木が倒れ腹部を直撃、腹部内出血のため死亡

※土浦市 SC では、以下の作業は原則禁止していますので遵守願います。

- ・ 樹木の伐採
- ・ 4 m以上の樹木の剪定
- ・ チェンソーの使用
- ※特別教育受講者のみ使用可

### 「かすみがうらマラソン2022」

コースキャスト(走路員)ボランティア

参加者募集予告!!

ボランティア活動委員会

委員長 赤坂 吉道

明けましておめでとうございます。

昨年の 11 月 8 日に大会実行委員会では、3 年ぶりの標記大会の開催を決定いたしました。当センターでは、ウィズコロナ下で開催される新しい時代の大会の盛り上げに協力・貢献するために、ボランティア活動に参加したいと思います。

当日参加いただける方は、シルバー人材センター事務所窓口にて用意してあります「参加申込書」に氏名・住所・携帯電話等をご記入願います。

**申込期限：2 月 18 日（金）まで**

### 土浦駅周辺清掃ボランティア再開のお知らせ!!

12 月 9 日（木）、コロナ禍のため長らく休止しておりました土浦駅周辺の清掃ボランティア活動を 1 年 9 か月ぶりに再開いたしました。当日は 15 名の会員の方々に参加をいただき、ウィズコロナ下で、基本的なコロナウイルス感染防止対策を講じて実施いたしました。

来年度も変異株を含むコロナウイルス感染拡大状況等をみながら本活動を進めて参りますので、ご協力の程よろしくお願いたします。



お祝い！年男・年女

職人氣質で負けず嫌いといわれる寅年の人。チャレンジ精神に富んでいて、周囲を楽しませてくれるリーダー的な一面を持つとも言われます。

当センターで寅年の会員は五十五名(男性三十三名・女性二十二名)。一九三八年(昭和十三年)生まれの方(五名)と一九五〇年(昭和二十五年)生まれの方(五十名)が該当されています。

ちなみに、一九三八年生まれの著名人には、大津美子さん、小林旭さん等があり、一九五〇年生まれには、梅沢富美男さん、八代亜紀さん、和田アキ子さん等がいます。前向きでたくましい寅年生まれ。なかなか先の見通せないコロナ禍も乗り越え、進まれることでしょう。ただし、祝杯をあげ過ぎて「大トラ」にはなりませんように。



今年の年男・年女の方々です

|      |      |      |      |      |      |      |       |       |       |      |       |      |      |       |        |       |      |      |      |      |       |      |        |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|-------|--------|-------|------|------|------|------|-------|------|--------|------|------|------|------|
| 山本方人 | 横田悦男 | 村田公男 | 宮島裕子 | 豆谷和子 | 増淵陽一 | 星名芳子 | 福田美代子 | 長谷川恵一 | 野辺地達夫 | 月館千晶 | 田口健一郎 | 柴沼成一 | 佐藤信義 | 坂本ちい子 | 小松崎恵美子 | 岸本まち子 | 川崎昭子 | 株木謙一 | 桂川信廣 | 大島博俊 | 今泉みね子 | 石川雅明 | 五十嵐よしこ | 秋元庸男 | 若槻義雄 | 久松栄一 | 小林章一 |
| 吉武康一 | 矢口秀一 | 茗原輝夫 | 宮崎永好 | 松田幸信 | 堀越久子 | 福本邦子 | 林正博   | 橋口正進  | 飛田春美  | 田中絹子 | 高瀬克美  | 椎名海  | 酒寄成海 | 齋藤陽子  | 後藤源次郎  | 喜久恵美子 | 川上春江 | 門部順子 | 梶原良一 | 大澤裕平 | 石澤昌義  | 生田修枝 | 飯村よし枝  | 相澤春子 | 細内映男 | 土田瑛  |      |

(敬称略)

「元気で働きたい」

一中地区 桂川 信廣

自分が何回目の年男かわからない年となってしまいました。

駐輪場に勤務して五年弱経過しました。冬場は星を眺めながらの早朝勤務が辛い日もあります。酷暑の日や厳冬の日もあります。しかし、お客様や仲間の皆さんに支えられ、元気に勤務しています。

家にいたら粗大ゴミの私ですが、駐輪場では若い人と接する機会が多く、リフレッシュ出来ます。お釣りを間違えないように計算したり、言葉遣いに気を使ったりしますが、これもボケ防止の一つだと思います。

会員の中で駐輪場勤務希望者がいらつしゃいました。是非とも仲間になってください。元気で働きましょう。

「年男還暦迎えて一回り」

五中地区 後藤 源次郎

六五歳で第二の職場を退職し、経験を生かして個人事業を始めましたが、仕事が入るのが一週間に一日程度であることから空き時間

の有効活用でシルバー人材センターに登録させて頂きました。

すぐに広報業務を紹介して頂き私よりずっと年上の皆様のエネルギーがシッユな働きぶりにやや気後れしながらもメンバーの一員として働こうと決心しました。

あれから数年の時が過ぎ、いつの間にかメンバーも入れ替わり私も古株となり、アラセブンティになった今、目は見え難く、耳は聞こえ難くなってしまいました。病院での診断では「加齢によるものです」との事で寂しい気持ちはありますが「これも人生」皆様と一緒に働ける限りは続ける覚悟です。

近頃は聞こえなくても

返す相槌広報業務

梱包作業はボケ防止

かあちゃんを揉めずに使える

配分金

「年女の抱負」

二中地区 林 邦子

新年おめでとうございます。六回目の寅年を迎え一筆啓上もうし上げます。シルバー人材センター

を通じてたくさんのお会いがあり、自分より年上、年下の人との対話などを通して、考え方や人生の分岐点に立った時の対処法など、様々なことを教えて頂き、私自身大きく成長させて頂きました。今後、取り組んでみたいと思っっていることは数多くありますが、『焦らず学びの精神』でシルバー人材センターと共に自己啓発に努め、社会に貢献して生きたいと思えます。

「我が人生に悔いなしを

目指して」

三中地区 石川 雅明

新年あけましておめでとうございます。令和四年は六回目の年男です。二二歳で社会人となり三八年間常磐線で東京まで通勤していました。定年と同時に土浦市にある会社に嘱託社員として採用され六九歳迄勤務。その後、知り合いでシルバー会員の小林章一さんから、シルバー人材センターの事を聞き早速会員となり、現在六中地区公民館夜間管理の仕事に従事しています。

定年後は、現職の時にできな

った新たなことにチャレンジしながらのんびりと過ごして行こうと思っていました。その矢先、東日本大震災が発生。土浦市社協主催の復興ボランティアで松島市に数回参加し、生きていることのありがたさを実感しました。

永く働くには健康が第一です。自分の身体は自分で守るしかないを前提に毎日一万五千歩を目標にウォーキングをしています。休みには近くの筑波山・宝篋山・小町山・雪入山等に旧友達と月一〜二回のペースで登山をしています。

登頂した時の達成感と頂上から見る雄大な景色は格別で遠くは富士山、東京のビル群、鹿島工業地帯の鉄塔など地上から見る事の出来ない景色に感動し、コロナウィルスのない新鮮な空気を吸って癒しています。

他に、体協主催のヘルシーボール、ボッチャなど新しい競技にチャレンジ。先日、ボッチャ競技会三人チームで優勝しました。今年も健康に留意し元気一杯新しい事にチャレンジし悔いのない一年にして行きたいと思えます。

理事会報告

※理事会での主な審議内容です。

第七回理事会（十月五日）

◆入会者の承認について

◆配分金見積基準について

第八回理事会（十一月二日）

◆入会者の承認について

◆令和三年度収支補正予算（案）承認について

承認について

第九回理事会（十二月七日）

◆入会者の承認について

◆就業開拓について

新入会員の紹介

（十月五日〜十二月七日）

一 中地区

市村 良子 井上 泰男

近藤 勝己 近藤百合子

石綿 協二

二 中地区

森内 敬久

三 中地区

岡野 隆子 小泉 和子

荒井 和夫 田中 勝

四 中地区

戸枝 道子 嶋岡 幸法

武田 公司 石村 正雄

五 中地区

小野 正子 市村 公二

六 中地区

鈴木 寿広 丸山 紀侑

秋本 昭臣

都和・新治地区  
鈴木 直哉 大貫しげ子

（敬称略）

新しい仲間の方々です  
宜しくお願ひします



『会員相談会』を実施しています。

会員の就業希望やシルバー人材センターへのご意見・ご要望をお聞きします。

（事前に申し込みをして下さい）

【開催日】

- ・ 1月 27日（木曜日）
- ・ 2月 24日（木曜日）
- ・ 3月 24日（木曜日）

【時間】

午後 1時 30分～（1人 20分程度）

【場所】

シルバー人材センター談話室

紙上交流・懇親ひろば

『我が家の宝物』

六中地区 池 和親

今から一四年前のある日の事です。娘と女房が一匹の白い小さな子犬を連れてきました。目の大きな、毛が少なく地肌はピンク色、まるで生まれたての「ハツカネズミ」のような生き物でした。そこで付けた名前が「ピンク」です。

その後、二年ほどで毛は生え揃い、今では毎月カットが必要な状態です。

六歳の定期検診の時です。獣医から心臓の動きが悪いので一度専門医に見てもらおうよう横浜の専門病院を紹介されました。検査の結果、心臓の「僧帽弁」の動きが悪いため長生きは難しいとのことでした。その後、毎日の投薬と半年に一度の血液検査やエコー検査と手がかかる事態になりました。二年前には肝臓に異常が見つかり、さらに薬が追加されました。

また、昨年の春からは運動不足と肥満がたたったのか、糖尿病を発症、



長生きしてね、ピンクちゃん!!

朝晩食後にインスリン注射の毎日です。この夏は無事乗り切れるか?今年の冬は越せるのか?の状態でありますが、大切な家族の一員、天寿を全うできるように家族で暖かく見守り続ける、大切な「我が家の宝物」です。

『コロナに負けず生涯現役!』

一中地区 市村 勇治

昨年は、世界中コロナ騒ぎでアツと言う間に過ぎてしまいました。また、今年の正月ほど、健康のありがたさを感じたことは有りません。シルバーにお世話になって十五年が過ぎようとしております。

現在、亀城公園にて清掃の仕事をしております。公園の仕事は交代勤務ですが三六五日休みなしです。生涯現役で仕事を続けられる事を幸いに思います。また、早くコロナ騒

ぎがおさまり互助会のイベントが出来ることを願っています。

『想いの一枚』

写真同好会 林 勝之

二〇二〇年十一月に写真同好会で、久慈川上流に架かる水郡線鉄橋と車両の撮影に行った。

撮影ポイントを探していたら、河原でタヌキと鉢合わせ、互いにニラメッコ(二〜三秒)慌ててシャッターを押し数枚撮ったが、ほとんどがピンボケ!!その中の一枚が何とか撮れた。タヌキも私もビツクリしたが、お互い再会を願い帰宅した。

二〇二〇年ある秋の日の「想いのこの一枚」です。



ビックリさせないでよ!!

縦に三文字熟語、横に四文字熟語が出来るように下記漢字を当てはめて下さい。

頭の体操

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 出 | 白 | 客 | 納 | ② | 前 | 両 | 若 | 議 | ③ | 胸 | 七 | 筆 | 催 |   |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|   | 金 | 粉 | 売 | 書 |   | 賞 | 類 | 将 | 録 |   | 寸 | 鳥 | 体 | 場 |   |
| ④ | 物 | 間 | 天 | 金 | ⑤ | 更 | 十 | 合 | 先 | 事 | 事 | 字 | 一 | 鋭 | 格 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 気 | 人 | 生 | 大 | 二 | 記 |
|   | 似 | 髪 | 台 | 塔 |   | 料 | 法 | 道 | 化 | 玉 | 後 | 重 | 商 | 新 | 真 |
|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 進 | 目 | 面 | 文 | 品 | 三 |

出題者：異邦人

※正解は 7P に記載

「新春川柳」

虎の尾を踏んで

一中地区 枯風

初夢は差しつ差されつ

コロナも一目散

大宴会

買い忘れ無きようビッシリ

メモ忘れ

『紙上交流・懇親ひろば』 投稿募集のお知らせ！！

◎みなさまの参加お待ちしております。

- ◆エッセイ・感想文 (300～400 字)、俳句、川柳、短歌他
- ◆写真「思い出のこの1枚」(簡単なコメントも) いずれも氏名・会員番号を明記して下記へ送付して下さい。(ご持参可)

※写真は USB メモリーデータでお願いします (メモリーは返却します)。

※メールでの応募も可

※文意の変わらない範囲で編集することがあります。

宛先: 土浦市シルバー人材センター広報委員会  
シルバーつちうら ひろば係

〒300-0052 土浦市東真鍋町2番5号 ☎029-824-8281

E-mail: info@tsuchiura-sjc.jp

互助会だより

昨年は新型コロナウイルス感染症拡大により、恒例の旅行会や忘年会が全て中止となりました。

世の中は緊急事態宣言が解除になり、経済活動も徐々に平常状態に戻りつつあります。しかしながら、現在のまだまだ不透明な状況下では、互助会活動もいつ通常通り再開するか判断しかねる状況となっております。

そのため、今年は同好会活動を中心とした少人数の活動から再開し、旅行会・忘年会等全体行事については、今後の感染状況を考慮しながら再開を検討して行きたいと思えます。

会員の皆様には今暫く活動再開の連絡を楽しみにお待ちしております。



今年こそ旅行会  
出来るかな??

「写真同好会活動報告」

林勝之

二〇二一年九月一日～十月三十一日の間、四中地区公民館で作品展示会を開催しました。

会員が日頃撮り溜めした作品を展示したもので、九月五日の知事選投票日と重なり多くの投票者が立ち止まって見ており「大変好評でした」と、四中公民館職員の方からお話がありました。

会員一同大変喜んでおり今後は、年二回位実施して行きたいと考えています。



展示作品を前に皆でパチリ!!

「ラーメン同好会」立上げました

世話人 安江 重光

この度ラーメン同好会を立上げました。参加希望者募集のお知らせです。

【活動内容】

- ・ 月一回程度土浦市内及び、近隣市町村の美味しいラーメン店を探求する
- ・ 開催店・日時は事前に通知し現地集合、現地解散
- ・ 食費、交通費は自己負担

【目的】

- ・ 活動を通して会員相互の親睦を深める

お問い合わせは世話人安江まで

携帯 090-4836-1295



【頭の体操正解】

- ① 目玉商品
- ② 後生大事
- ③ 三面記事
- ④ 真一文字
- ⑤ 新進気鋭

事務局より

「土浦市に支援要望書提出」

令和三年十月二十八日(木)理事  
長以下三役で土浦市を訪問、安藤  
市長、小坂市議会議長に支援要望  
書を提出しました。

この要望書は全国シルバー人材  
センター事業協会の今年度定時総  
会にて議決されたもので、国の政  
策に基づき地域社会に貢献すべく  
活動している当センターへの支援  
を茨城県シルバー人材センター連  
合会と連名で要望するものです。



安藤土浦市長へ支援要望書を提出



年末交通事故防止キャンペーングッズを配布する会員の皆さん

「年末交通事故防止県民運動」

に伴う街頭キャンペーン参加

令和三年十一月三十日(火)土浦  
市役所うらら大屋根広場で開催さ  
れた街頭キャンペーンに当センタ  
ーからも十二名の会員が参加し、  
十二月一日からの県民運動に先駆  
けて、市民に向け運動の趣旨を周  
知し、交通安全意識高揚を訴えま  
した。



◎年会費納入について

(退会の届出について)

令和四年度年会費及び会員互助  
会費の納入につきましては、配分  
金などの支払いゆうちょ銀行口座  
より**五月三十一日(火)**自動払込み  
とさせていただきます。(現金納入希望  
者は除きます。)また、会員継続を  
望まない方、及び今年度で退会を  
希望される方は、**三月三十一日(木)**  
までに必ず事務局までご連絡願  
います。

なお、ご連絡がない場合は、会  
員継続とみなし年会費の納入(自  
動払込み)をさせていただきますので、  
よろしくお願ひします。

◆郵送された配分金支払い証明書  
は、令和三年に就業して得た配分  
金に関する証明(書)となりますの  
で、確定申告の必要な方は、必ず申  
告するようお願いいたします。

表紙写真  
あとがき

表紙の写真は、霞ヶ浦  
に臨む土浦港。ウオー  
タースポーツのメッカ  
として知られ、ヨット  
ハーバーに朝日がきらめいていま  
す。  
(撮影：林勝之)

暗闇に閉ざされたかのような年が  
明けました。未だ油断は禁物です  
が、明るい兆しは見えてきたよう  
です。今年こそ、シルバー人材セン  
ターの仕事や活動が、伸び伸びと行  
えるようになりたいものです。

令和四年が、希望の船出となりま  
すようお願い、会員のみなさまのご健  
康とご活躍をお祈りいたします。

今年も「シルバーつちうら」を  
ご愛読のほどお願いいたします。

- 委員長 美和 靖昭
- 委員 池 和親 中村 久生
- 赤坂 吉道 林 勝之

『訃報』

- ◆松井 文幸様 (六中地区)
  - ◆青木三津男様 (六中地区)
- 故人のご冥福をお祈り致します。